

興部高校

PTAだより

第161号

令和4年7月13日発行

発行 北海道興部高等学校

PTA研修広報委員会

印刷 株式会社 ソーゴ

教育職員 12名

行政職員 3名

生徒数

1年生 15名

2年生 12名

3年生 11名

計 38名

PTA会長挨拶



初夏の訪れが少しずつ感じられる季節となってきましたが、保護

者の皆様、並びに先生方、そして地域の皆様には、日頃より本会活動にご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症の影響によりこどもたちの様々な活動に影響を及ぼ

PTA会長 笹岡 彰仁

している中、学校関係の皆様の工夫により少しずつ日常の活動を取り戻してきています。早く子どもたちが、思いきり学校での活動が行えるようになることを願っています。

三年生は、これから進学・就職に向けてさらに忙しくなると思います。自分の夢の実現に向けて頑張ってください。
また、一・二年生は自分の目標をしっかりとし、勉強はもちろん様々な事

両輪として



保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力を

いただき、心より感謝申し上げます。

四月八日の入学式におきまして十五名の新生を迎え、全校生徒三十八名で新年度がスタートしました。教職員は私を含め六名が新たに着任しました。

四月二十四日にはPTA総会を開催し、笹岡会長と新役員を迎え、本校PTAも新しい体制で動き出しました。

さて、新型コロナウイルスが流行して三度目の春を迎え、手洗い・消毒、マス

校長 佐藤 敬二

ク着用、三密回避の徹底など「新しい生活様式」が日常となり、学校では、行事や部活動はもとより、昼食の取り方といった何気ない日常生活で制限が継続されています。こうした生活の変化が一時的なストレスとなる生徒が増えているという報告もあることも踏まえ、本校では、道教委の通知に基づき、感染拡大のリスクを可能な限り低減した上で、教育活動を継続し、生徒一人ひとりの学びの保障に努めています。

PTAの活動もこれから本格的に始まります。このような様々な制限がある中で、の活動となりますが、生徒の学校生活を充実させるには、保護者と教職員の連

に一生懸命取り組み、成長してくれることを期待しています。

興部高校は小規模学校特有の取組を行っています。それには興部町を始め、地域の方々に様々な支援を受けておりま

す。これからの地域になくはない学校として存続できるようにPTAとしても協力をしていきたいと考えています。
コロナ禍により、十分な活動はできませんが、少しでも子どもたちにとって良い活動ができるように、今後も保護者の皆様のご協力、ご理解よろしくお願いいたします。

携が欠かせません。ご存じのとおりPTAはP（保護者）とT（教職員）の組織です。生徒を中心とした教育活動を支援するもので、中心はあくまでも生徒です。P（保護者）とT（教職員）は車の両輪、すなわち、どちらを欠いても役に立たなくなるほど密接な関係でなくてはなりません。

そのために本校は、様々な教育情報を積極的に公表し、保護者の皆様や地域の方々と情報を共有するとともに、就業体験学習報告会等の学校行事への保護者の参加を進めるなど、生徒一人ひとりの未来を応援する開かれた学校づくりに努力して参ります。

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



新任教職員紹介



教頭 相澤 英樹

今年三月、北海道旭川商業高等学校校長を最後として、三十八年間の教職生活を終え定年退職しました。この度、希望が叶い、興部高校の再任用教頭として着任しました。出身は紋別市、高校時代までここオホーツクの地で生活していましたので、本校での勤務は、土地勘があるため大変懐かしく感じています。

希望して勤務できましたので、生徒たちのため、地域のために今まで経験してきたことを最大限発揮して、様々な面で貢献したいと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。



教諭 荒谷 祐子

この春、雄武高校から着任しました。一学年担任、家庭科、教務、吹奏楽顧問を担当しています。

オホーツクに赴任して四年目ですが、私の育った十勝と似た雰囲気があり過ぎやすいと感じています。興部高校には、以前から学校間連携で授業に来ておりましたが、礼儀正しく明るい生徒が多い印象です。また、地域の方々に授業に入っていたくなど大変お世話にもなっており、感謝しています。今後、生徒ひとり一人が、力を発揮し進路実現ができるようサポートしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



教諭 小川 卓也

保健体育科を担当する小川卓也です。昨年度は

一年間、育児休業をいただいておりましたが、今年度より復帰することになりました。どうぞよろしくお願い致します。

一年間の育児休業を経験し、本当に多くの貴重な経験をしました。その中でも一番強く感じたことは、「お母さん達は本当に凄い！」の一言。頭で理解しているのと、実際に経験してみるとでは、全くの別物。子育ての大変さや母親の偉大さを身をもって痛感しました。また、この間、精神状態が大きく乱れることも多々あり、自分一人ではどうしようもない状況になることも多々あり、そのたびに多くの人に支えられてきました。この経験からやはり何事も「環境」が大切だと言うことを深く学びました。

「心は聞いた言葉でつくられる」

承認の言葉が頻りに飛び交い、承認空間の「環境」に身を置けば、人は誰でも自分が本当にやりたいことに目覚め、別人のように生き生きと輝き出す。

育児休業で得た貴重な経験と私が現在猛烈に学んでいるコミュニケーションやメンタルトレーニングを活かして、興部高校の生徒達が他者との違いを受け入れ、自ら主体的に取り組むための「環境」づくりに率先して取り組んでいきたいと思っています。

「せーの、いいねー」



期限付教諭 芳賀 泰

知床半島の付け根、根室管内の標津高校よりまいりました。興部では二度目の勤務になりました。オホーツクの海岸線を通り、しばらくぶりに降り立った興部の町は以前と何も変わらず、また関わりのあった卒業生の顔を時折見かけることもあり、ホッとしながら当時のことを懐かしく思い出しています。また、前任の標津町の名産がホタテと酪農と、興部との共通点が多く、何かしら興部と運命的な何かがあるのでは？とも（勝手に）感じ始めたところでした。

二度目の興部勤務でも、以前と変わらず明

るく純朴な生徒たちに恵まれ、楽しく充実した日々を送っています。生徒たちの成長のため、微力ではありますが精一杯頑張っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



事務長 坂野 透

札幌稲雲高等学校から赴任してきました坂野透（さかの とおる）です。どうぞ宜しくお願いいたします。オホーツク管内の勤務は初めてになります。

着任してから、廊下等で生徒さんとすれ違うと「おはようございます」「こんにちわ」と元気に挨拶をしてくださる、とても嬉しく思っています。

私の数少ない趣味は「サッカー観戦（コンサドーレ）」です。着任後も数回札幌まで観戦しに行っています。紋別空港を利用して関東周辺（Away）の試合も見に行きたいと思っています。

先生方とは異なり直接生徒さんと接する機会がありませんが、現在の三年生が卒業するまでに顔と名前を覚えることを目標としていきたいです。また、生徒の皆さんが勉強や部活動等に一生懸命打ち込めるような環境作りをしていきたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。簡単ですが、着任に当たりご挨拶とさせていただきます。



専任主任 佐々木麗奈

この春、同じオホーツク管内の清里高校から赴任しました。

その前の平成二十七年から平成二十九年の三年間は興部高校で勤務していましたのでご存知の方もいらっしゃるかもしれません。

素直で可愛い生徒が多い印象が強く、またここで仕事ができることを楽しみに参りました。

ただ四年の年月は私にかなり大きな影響があり、着任直後は緊張（そうは見えなかったかも^^）の毎日仕事面ではかなりあたふたとしています。今後、生徒や先生方のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

令和四年度 PTA役員

役員		氏名	学年
役職			
会長		笹岡 彰仁	三年
副会長		加藤 聡	二年
〃		高橋 賢一	一年
〃		佐藤 敬二	校長
会計		坂野 透	事務長
監査		加藤 聡	二年
監査		高橋 賢一	一年
事務局長		相澤 英樹	教頭
事務局次長		水上 大司	教務部長
学年委員			
一年	委員長	横山 幸補	
	副委員長	板井 祐一	
二年	委員長	藤原めぐみ	
	副委員長	草野志津子	
三年	委員長	笹岡さとみ	
	副委員長	面 聖子	
専門委員			
研修	委員長	陶 香織	三年
広報	副委員長	草野志津子	二年
	委員	板井 祐一	一年
生活	委員長	柄澤 歩美	三年
指導	副委員長	藤原めぐみ	二年
	委員	横山 幸補	一年